

21世紀の重要な課題には、環境とエネルギー、高齢化と健康、そしてデザインがある。ほかにも重要な課題があるが、絶えず迫る来る時代と向き合い、解決の糸口を探し出さなければならぬ。

21世紀も19年が経た。この間、3・11の災害や気象災害に遭遇し、さらには企業不祥事など多くの課題の渦中にある。これらに対して、

人間サイドで対策をしたのであろうか。従来の慣行に流れて、必要な対策を先送りしているのではないだろうか。



地域とふるさとをテーマに始動する （一社）洗楓座 代表理事 佐藤 建吉

一般社団法人洗楓座 光、キヘンはバイオマ
は、その名の通り、サン ス、風は風力、座のなか
ズイが水力、光は太陽 の土が地熱を意味し、自

環境を守り、健全な持続
可能な地域社会をデザイ
ンするために、この法人

推進事業◆アグリビジネ
ス◆人材育成&地域づく
り事業◆健康対策事業◆
出版講演会セミナー事業
などである。

然エネルギー
の利用を進め
る人の集まり
として、「洗
楓座」と命名
し活動してき

も若返りと、発信力を高
めるために、事務所を東
京の新橋駅近（東京都港
区新橋1-5-5 国際善
隣会館4階）に置くこと
にした。

共通のテーマは、
「人」であり、「地域」で
あり、身近にいえば「ふ
るさと」である。これに

たが、十分と
は言えない。
そこで、地域
由来のエネル
ギーと地域の

実際の移籍は、新年1
月であるが、元号も代わ
る今年から新規に活動が
スタートすることは意義
深い。30代、40代、50

は、いま暮らしている
「生圏」も含め都市も対
象とされる。
各位のご支援とご協力
をお願いする次第である。

代、60代の
4名が協働
して次のこ
とを行う。

◆地域工
ネルギーの